

# 東京金山会通信

【問合せ】 東京金山会 広報担当 藤山 ☎080-5525-0435

## No.82 最上地域ふるさと連合会総会報告

11月29日、アートホテル日暮里ラングウッドで「最上地域ふるさと連合会総会」が開催されました。当日は首都圏の最上地域各ふるさと会関係者が参加し、東京金山会からも13名が出席しました。さらに、最上地域1市4町3村の首長が全員出席し、金山町からは佐藤英司町長が出席するなど、盛会のうちに終わりました。総会では、各首長から地域の近況報告とあいさつがあり、令和6年7月の豪雨災害からの復興状況や、これまでの支援への謝意が述べられました。また、東北中央自動車道の延伸や、国道47号「みちのくウエストライン」の整備など、地域を取り巻く状況についても報告がありました。あわせて、各地で深刻化しているクマ被害への対策についても、多くの話題として取り上げられました。当日の司会進行は、山形県出身でTBSラジオなどで活躍するフリーアナウンサーの片桐千晶さんが務め、式全体は終始なごやかな雰囲気のもと進行されました。なお、総会開催にあたっては、東京金山会も配布資料の準備や会場運営などを通じて協力し、円滑な進行を支えました。総会後の懇親会では、大正大学太鼓部による力強い太鼓の実演に加え、富士きぬ子さんの歌謡ショーが披露され、参加者は交流を深めながら和やかなひとときを過ごしました。東京金山会では、ふるさと連合会



▲佐藤英司町長あいさつ



▲各首長とふるさと会役員の集合写真

をはじめ、今後も最上地域の関係団体や自治体と連携し、地域と首都圏をつなぐ架け橋として、最上・金山の応援を続けてまいります。

## 図書室だより

今月のおすすめの2冊はこちら



◀新刊本情報はこちら

### 入浴それは、世界一簡単な健康習慣

入浴は健康の土台づくり。入浴の習慣だけでさまざまな不調が改善されるなら、とても身近で安価だろう。正しい入浴の仕方でも健康寿命が延びる！季節や体の不調に合わせた入浴方法を！血流改善、体温上昇、安眠、免疫力&集中力アップ、自律神経の安定、美肌、全部叶える！

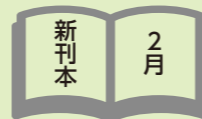


### 一年一組せんせいあのね

学校の先生と担任した小学1年生の子たちとの交換日記から生まれた作品。クスッと笑えるもの、ジーンと胸をうつもの、子どもたちから生まれた言葉がヨシタケシンスケ氏の絵とタッチを組み、更に子どもたちの言葉に心が揺さぶられる。子どもの感性は人の心を温かくする。



◀今月は10冊▶



※( ) 内作者名

一生使えるマナーと作法(明石伸子) / 入浴 それは、世界一簡単な健康習慣(早坂信哉) / 成瀬は都を駆け抜ける(宮島未奈) / あちこちが痛い！が自分で治せる一生役立つ痛みほぐし地図大全(北原雅樹) / 一年一組せんせいあのね(鹿島和夫・ヨシタケシンスケ) / 作ってみたい 伝承のちりめん細工とつるし飾り(井上重義) / クリスマスおぼけ(せなけいこ) / はたらくるまたちのクリスマス(シェリーダスキーリンカー) / 十二支のはじまり(いもとようこ) / 頑張っている親と支援者へ贈る(石川充・齋藤なか・伊藤みさ・水原元)

## 森人の暮らしに出会う旅、最上



◀日々の活動の様子は Instagramで発信中です▶



### 地域おこし協力隊 澤野 美香

最上は自然豊かな土地である一方、冬は豪雪という厳しさもあります。だからこそ、人のあたたかさや言葉が交わり、食卓を共にする。藍染体験やメールサップの採取など、季節の巡りとともに楽しめる営みも、この地域ならではの魅力です。私は主に「食」のコンテンツを担当しています。最上の食材で整えた欧米の方が好む朝食や、山岳信仰のエッセンスを感じる朝食などを通して

私たちが目指しているのは、名所を巡る観光ではなく、「森と生きるこの土地の人・暮らしの魅力を感じる旅」です。山岳信仰という庄内地方のイメージが強いかもしれませんが、最上地方にも、自然と共に生きてきた信仰や暮らしの文化が息づいています。山に入ることは祈りであり、自然と向き合う行為でもありました。登山やスノーシューなどのアクティビティは、そうした背景を感じてもらうための入口だと考えています。

こんにちは、地域おこし協力隊2年目の澤野美香です。現在、最上総合支庁観光室を中心に、金山町役場産業課、シエネスハイム金山、そして最上管内の地域おこし協力隊の皆さんと連携し、インバウンド向けの旅行プランづくりに携わっています。



▲マルコの蔵で行われた町の歴史勉強会の様子

て伝えたいのは、食材そのものの美味しさだけではありません。そこにある風土や、人の手の存在です。そして、誰と、どんな場所で、どんな気持ちで食べるのか。その時間こそが旅の記憶になると感じています。現在は冬を軸にしたプランづくりが中心ですが、今後は季節ごとの魅力を生かした、通年型の旅へと発展させていく予定です。世界からの注目が高まる今、金山、そして最上の魅力を、地域の皆さんと一緒に伝えていく取り組みがますます重要になっていくと感じています。

外国から訪れる方が、金山町内での何気ない買い物や、皆さんとのやりとりの中でもあたたかさを感じられる。そんな風景が、この地域にも自然と広がっていくことを願っています。

## ぶんげい

### 金山杉俳句会 第五〇七回

眠れぬ夜そっと外見る嘿の町  
窓見れば雪の結晶レース也 阿部 一代

着膨れの吾から逃げる自動ドア  
峡晴れて師走の大安町光る 星川 キエ子

馬年の賀状に跳ねる墨をひく  
木洩れ日に揺れる錦秋露天の湯 高橋 洋子

冬帽子捜して納戸の奥深く  
雪もよいより目になりし目玉焼き 岸 昭子

身の丈の暮らしにもなれ冬至粥  
煮返しのお餅大根の昼餉かな 鶴沼 よし子

一枚のはがきの中の猛吹雪  
綿虫や旧き名の俵残る町 栗田 弥超

## かねやま紅風会

老ひ一ツ母に似て来る初鏡  
夫も無く年越ソバをすすする夕  
朝刊のレシビ切取る小正月 荒屋 阿部 勝子

葉牡丹や狭庭を飾る雪の花  
年の瀬に語る夕べも夢の跡  
思い出の君との出逢いクリスマス 荒屋 関 喜美子

日記買ふ空白無しを誓いけり  
初売や呼声高く値切る客  
恙無く無病息災冬至粥 菅越 庄司 けみ子

夜の静寂夫亡き後の寒さかな  
吊り縄の紅葉にかかる雪の花  
大雪の報にたざろぐ一日かな 七日町 青柳 キエ子

春三年夫婦絆の強さかな  
夢枕不安に急ぐ雪の道  
面会や早まる胸を撫でおろす 上台 阿部 一步